

## 愛媛県宇和島市日振島沖から得られたバラハタ

清水孝昭<sup>1</sup>・後藤直登<sup>1</sup>

<sup>1</sup> 愛媛県農林水産研究所水産研究センター



写真1 *Variola louti* バラハタ (TKPM-P 24146)

### 種の記録

Epinephelidae ハタ科

*Variola louti* (Forsskål, 1775) バラハタ(写真 1)

標本 徳島県立博物館魚類標本(TKPM-P24146)

採集年月日:2022年12月16日. 採集場所:愛媛県宇和島市日振島沖(八幡浜市水産物地方卸売市場にて収集). 採集方法:籠網.

全長 430.4mm, 標準体長 326.7mm

### 種の特徴

体は側扁し、やや細長い卵型。体高は高い。尾鰭は三日月形。背鰭と臀鰭の各後端、腹鰭の最長軟条及び尾鰭上下端はやや糸状に伸長する。体色は一様に鮮赤色で、頭部、体側全面、背鰭、臀鰭及び尾鰭に淡色の不定形な小斑が散在する。胸鰭縁辺、背鰭、臀鰭及び尾鰭の後縁は明るい黄色。背鰭9棘14軟条、臀鰭3棘8軟条。

### 備考

分類体系および科、属の標準和名は中村・本村(2022)に準拠した。日本において本種は伊豆大島、八丈島、小笠原諸島、硫黄島・南硫黄島、相模湾～屋久島の太平洋沿岸、琉球列島および南大東島にかけて分布し、本州～九州の太平洋沿岸では少ないとされる(瀬能, 2013)。愛媛県では宇和海南部に位

置する愛南町の深浦漁港に水揚げされた写真があるが(高木ほか, 2010)、これより北部では記録がない(辻・平松, 1987)。本報告は登録標本に基づくものとしては愛媛県並びに宇和海初記録である。

### 引用文献

- 中村潤平・本村浩之. 2022. ハタ科 Serranidae とされていた日本産各種の帰属、および高次分類群に適用する標準和名の検討. *Ichthy, Natural History of Fishes of Japan*, 19: 26–43.
- 瀬能 宏. 2013. ハタ科. 中坊徹次編, 日本産魚類検索全種の同定, 第三版, 東海大学出版会, 秦野. 757–802, 1960–1971.
- 高木基裕・平田智法・平田しおり・中田 親. 2010. えひめ愛南お魚図鑑. 愛南町, 愛媛. 250p.
- 辻 幸一・平松 亘. 1987. 宇和海産魚類目録-II. 南予生物, 2:1–15.

(2022年12月29日受理, 2022年12月30日公開)

清水孝昭 (e-mail: simizu-t@sky.hi-ho.ne.jp)

(Takaaki Shimizu and Naoto Goto. 2022. Record of *Variola louti* (Epinephelidae) from Uwa Sea, Ehime Prefecture. NS Fieldnote, 22024)